

エマリー・エフェリエル

称号 貞淑な王妃

墮落度 0%

ネイトラリア王国の王妃  
夫であるアルスⅠ世の遠征中  
国王代理として政務に当たる

◆装備

清楚なドレス  
ロイヤルティアラ

◆スキル

|       |      |
|-------|------|
| 内政知識  | Lv2  |
| 王族の気品 | Lv9  |
| 貞操観念  | Lv10 |
| 世間知らず | Lv3  |
| ---   |      |

◆好きなモノ

愛する夫  
守るべき国民  
平穏な日常

エマリー

国民の皆様——魔王軍との戦いのため国を離れ、戦地に赴かれた国王陛下に代わり  
本日よりわたくしがこの国の政を執り行います

未熟者ではありますが、宮廷魔術師のゴーガン様にお力をお貸しいただきつつ  
遠い異国で苦勞されている夫に恥じぬよう、精一杯務めていきたいと思ひます

(ああ……ゴーガン様は得体のしれない怖さがある、少し苦手なのですが……  
でも夫の言いつけですし、あの方とも上手くやっていかなくては……)



エマリー・エフェリエル

称号 悩める王妃

墮落度 10%

ゴーガンに迫られ行為を許す  
キスの跡を隠すためと言われ  
魔法の肌着を着用

◆装備  
清楚なドレス  
不貞隠しの肌着

◆スキル  
性知識 Lv1  
王族の気品 Lv9  
貞操観念 Lv8  
密会 Lv1  
---

◆好きなモノ  
愛する夫  
守るべき国民  
(絶頂時の快感)

エマリー

——次にミレス地方で起きた水害についてですが、聖教会の方々に協力をお願いし  
避難民への炊き出しを行うよう手配しております  
被害に遭われた方々のため、国民の皆様もどうか暖かいご支援を——

(ううっ……ゴーガンという男、「協力してほしくば身体を捧げろ」などと……  
ですが、彼なくしてはこの国の政治が立ち行かないのも事実……  
民の為に、仕方なく身体を許しましたが……ああ、何と破廉恥なことを……！)



エマリー・エフェリエル

称号 不貞の王妃

墮落度 30%

ゴーガンとの逢瀬を重ね  
少しずつ行為に慣れていく  
尻穴の快楽に目覚めつつある

◆装備  
漆黒のドレス  
不貞隠しの肌着

◆スキル  
性知識 Lv3  
王族の気品 Lv7  
貞操観念 Lv4  
密会 Lv3  
アナル性交 Lv1

◆好きなモノ  
愛する夫  
守るべき王国民  
(絶頂時の快感)  
(尻穴責め)

エマリー

ええと……そう、カラブリアとの交易の件ですが  
大丈夫です……その、交渉は順調とのことで……ええ、何も問題はありません……

(ああ……一回だけの約束でしたのに、あれ以降もしつこく求めてきて……  
なんとかお尻を使うことで納得していただきましたが……近頃は毎晩のように  
主人とは比べ物にならない大きさのもので、一晩に何度も、あんな大量に……っ  
ごめんなさい、あなたが国の為に戦っている時に……わたくしは最低の行為を！)



エマリー・エフェリエル

称号 肉欲の王妃

墮落度 65%

度重なる調教に加え  
魔法による肉体改造を受け  
発情が止まらなくなる

◆装備

墮落の触手服  
強制発情の魔紋

◆スキル

性知識 Lv7

王族の気品 Lv3

常時発情体質 Lv3

浮気マンコ Lv5

アナル性交 Lv8

◆好きなモノ

(愛する夫と国民)

激しいセックス

執拗なアナル責め

触手服の快楽刺激

エマリー

——んっ……わ、わたくしは常に王国のことを考え  
民とともに……ひあっ♡ み……皆様とともに歩んでいきたいと……おおッ♡

(あっ……♡ ダメえ……少しでも気を抜けば声が漏れてしまいます……♡

魔法の効果で気づかれないとはいえ、このような姿で民の前に出るなど  
もしわたくしが、触手服で全身を責められ絶頂寸前であることを知られば  
国民の皆様はどれほどわたくしを軽蔑するか……くっひいいいっ♡)



エマリー・エフェリエル

称号 陥落寸前の王妃

墮落度 99%

ゴーガンの執拗な肉体改造で  
身も心も陥落しつつある  
あと一押しで……

◆装備

墮落の触手服  
強制発情の魔紋

◆スキル

娼婦の性技 Lv10

雌の淫臭 Lv9

常時発情体質 Lv9

色狂いの雌穴 Lv9

淫乳化 Lv9

◆好きなモノ

(愛する夫と国民)

獣のようなセックス

遅いおチンポ様

肥大した自身の乳房

エマリー

あんっ……♡ み……皆様

本日は国民の皆様……お伝えしないといけないことがあります

わ……わたくし……おおっ♡ エマリー・エフェリエルはあ……っ♡

今まで皆様に……んっ♡ 重大な隠し事を……っ♡ しておりましたあ……♡

(ああっ……ダメです……これを言ったら王妃失格っ……破滅してしまいますう！

でもお……もう戻れない……わ、わたくしは……完全にあのお方の……♡)



エマリー・エフェリエル

称号 完堕ちの王妃

墮落度 100%

不貞隠しの肌着を破り  
民の前で雌の本性を晒しつつ  
人生最大の絶頂を経験する

◆装備

墮落の触手服  
破れた魔法の肌着

◆スキル

娼婦の性技 Lv10

雌の淫臭 Lv10

常時発情体質 Lv10

色狂いの雌穴 Lv10

淫乳化 Lv10

◆好きなモノ

愛しいゴーガン様

獣のようなセックス

遅いおチンポ様

民の前での極上アクメ

エマリー

わたくしはっ……ゴーガン様の素敵すぎるおチンポ様で調教され  
国民の前で雌穴を責められ絶頂する、淫らな変態王妃に生まれ変わりましたぁ♡  
もう夫なんて知らないっ♡ 王国も国民もどうでもいいっ♡  
ゴーガン様の遅いチンポがあればいいのぉ♡ おっほぉぉぉぉ♡  
(んっひいいいっ♡ 終わるッ! 民に革命されて王妃人生終了するうっ!  
でも止められないッ♡ 国家崩壊アクメ、最っ高にキモチイイのぉ♡)



「ククッ……ゴーガンよ、よくやってくれたな  
これでネイトラリア王国は混乱し  
もはや魔族との戦争どころではあるまい」

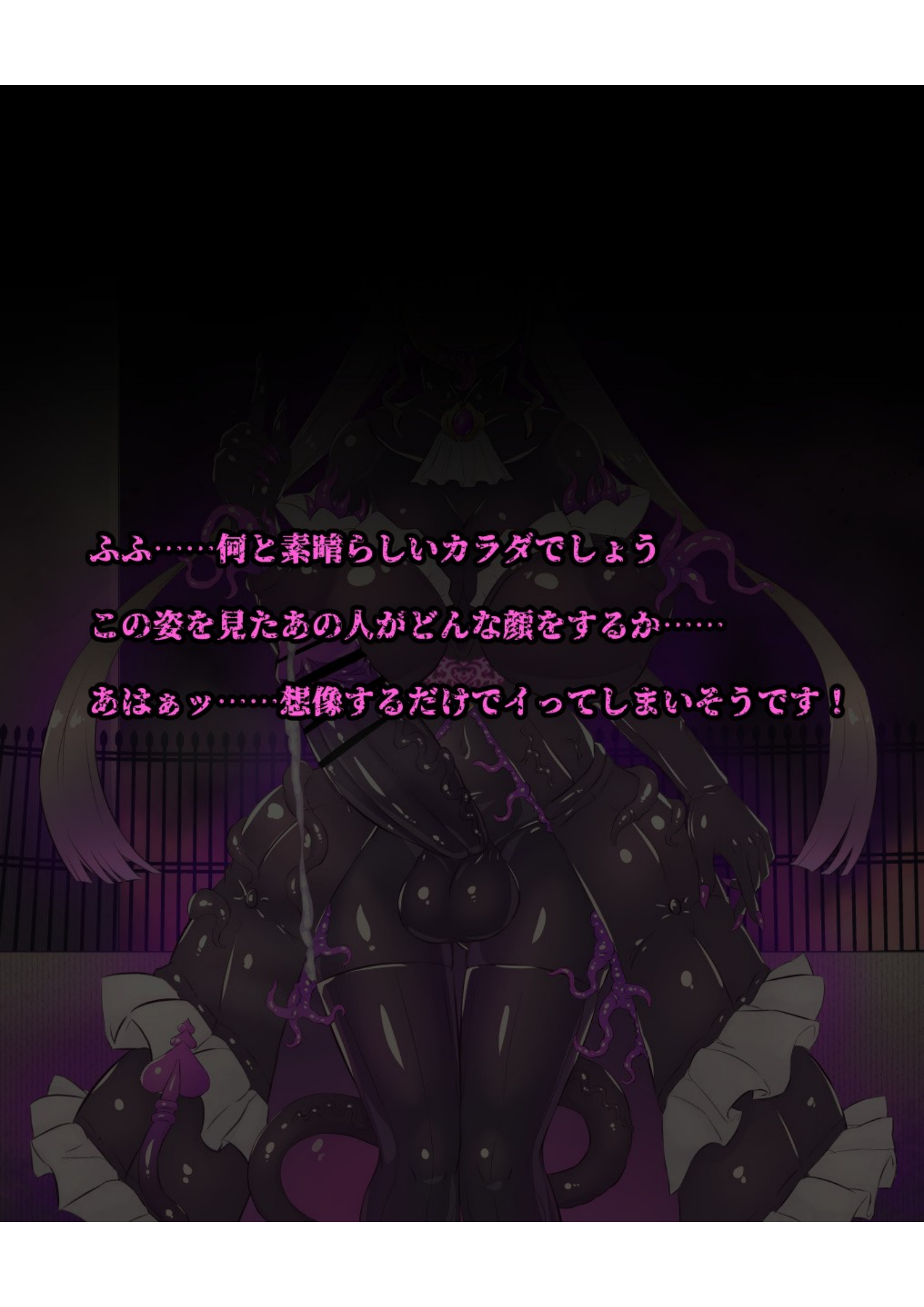
「ありがたきお言葉でございます、魔王様  
して、今後はどのように？  
お望みなら、密かに支援していた革命勢力を焚き付け  
王政を崩壊させることも容易ですが……」

「ふむ……アルスⅠ世は対魔族連合を呼びかけ  
愚かにも我らに齒向かおうとした男だ  
ゆえにその死には、最も残酷な方法が相応しい」

「おっしゃる通りでございます、魔王様……  
では……王妃様にはもうひと働きしていただきますしょう」

「ああ……だがまずは、あの女を我が城に招待せねばな  
互いの理解を深めるために、我自身の手でもてなし  
魔族の素晴らしさを心ゆくまで味わっていただこう……」

「おやおや……魔王様も酔狂ですな  
……では、早速手配するといたしましょう」



ふふ……何と素晴らしいカラダでしょう

この姿を見たあの人がどんな顔をするか……

あはぁッ……想像するだけでイってしまいそうです！